



5月30日に黒部川総合水防演習が開催されました。この訓練は、水防技術の向上・伝承及び防災機関の連携強化を図るとともに、住民・事業者等地域の力を結集して、「水防活動、救難救助、避難救護」を中心とする実践的な訓練を実施するものです。

立山砂防事務所からは、土石流体感3Dシアター、土砂災害模型の展示・実演を行いました。主な土砂災害（土石流、地すべり、がけ崩れ）の仕組みと、防災施設の効果について学んでいただくと共に、近年高まる自然災害の危険性から、災害時に避難をする大切さも認識していただきました。

開催日時：令和8年5月30日(土)9:00～12:00

場所：黒部市出島地先(国道8号 四十八ヶ瀬大橋上流 左岸河川敷)

主催：黒部市・富山県・国土交通省北陸地方整備局、黒部川水防連絡会

- 演習内容：
- 消防団による水防工法
 - 避難所等開設
 - 陸上自衛隊による自走架柱橋設置
 - 野外炊飯、炊き出し
 - 救援物資輸送
 - 排水ポンプ車による湛水排除
 - ライフライン復旧
 - 救難救助、負傷者搬送、応急手当

立山砂防事務所からの出展



土砂災害模型



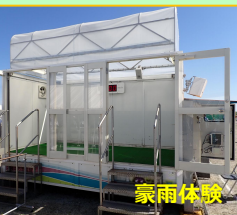
災害対策用機械の展示・実演



物資運搬訓練



地震体験



豪雨体験



水防工法展示



土石流体感3Dシアター

